



第64期(25年度) 事業報告

2026年6月18日

(株)ミスミグループ本社
代表取締役社長 清水 新

1. 25年度 決算概要

FY25実績

<市況・需要動向>

- － 米国関税政策や地政学リスクの高まり等、先行き不透明な事業環境が継続
- － 自動車市場は投資案件の延期等発生も、通信関連需要が堅調に推移

<成長性・収益性>

- － 成長性: デジタルモデル施策が成長を牽引し、通期売上高過去最高を更新
- － 収益性: 通信関連需要、中国・アジアの成長により増益

<戦略実行・基盤強化>

- － “デジタルモデルシフト”×“地域毎成長戦略”が効果を創出
- － Fictiv社買収による米州事業強化及びAI関連ケイパビリティを獲得

1.25年度 決算概要

連結業績

売上高4,413億円(前年比+9.8%)、営業利益476億円(前年比+2.4%)、当期純利益は過去最高

	Fictiv連結前			Fictiv 25.7~26.3 9カ月連結	Fictiv連結後	
	FY24 実績	FY25 実績	前年比 (現地通貨ベース)		FY25 実績	前年比 (現地通貨ベース)
売上高	4,019	4,270	+6.2% (+5.6%)	143	4,413	+9.8% (+9.2%)
※1 のれん等償却前 営業利益	464	526	+13.2% (+11.8%)	※2 ▲21	504	+8.6% (+7.3%)
利益率	11.6%	12.3%	+0.8pt (+0.7pt)	-	11.4%	▲0.1pt (▲0.2pt)
営業利益	464	526	+13.2% (+11.8%)	※3 ▲49	476	+2.4% (+0.7%)
利益率	11.6%	12.3%	+0.8pt (+0.7pt)	-	10.8%	▲0.8pt (▲0.9pt)
※4 当期純利益	365	451	+23.4% (-)	▲46	404	+10.7% (-)

※1:営業利益にFictiv Inc買収に係るのれん償却費および無形資産の償却費を加算した利益

※2:内訳(Fictiv単体業績▲10億円、M&A仲介費用▲11億円)

※3:内のれん等償却▲28億円

※4:米国における連結納税制度の導入に伴い、繰越欠損金に係る繰延税金資産を計上したこと等による法人税等調整額減少分を含む

FY25為替レート

USD:151.0円、ユーロ:174.6円、人民元:21.3円

1.25年度 決算概要

セグメント別業績

FAは通信関連を中心に堅調もFictivを連結し減益、金型は米州・欧州の自動車低迷影響を受け減益

	売上高			営業利益					(億円)
	FY24 実績	FY25 実績	前年比 (現地通貨ベース)	FY24 実績	営利率	FY25 実績	営利率	前年比 (現地通貨ベース)	
合計	4,019	4,413	+9.8% (+9.2%)	464	11.6%	476	10.8%	+2.4% (+0.7%)	
FA事業	1,358	1,604	+18.2% (+17.3%)	225	16.6%	202	12.6%	▲9.9% (▲11.6%)	
Fictiv連結前	1,358	1,461	+7.6% (+6.8%)	225	16.6%	252	17.3%	+12.3% (+11.4%)	
金型部品事業	864	883	+2.2% (+2.0%)	95	11.0%	86	9.8%	▲8.5% (▲9.1%)	
VONA事業	1,797	1,925	+7.1% (+6.5%)	144	8.0%	186	9.7%	+28.8% (+26.4%)	

1.25年度 決算概要

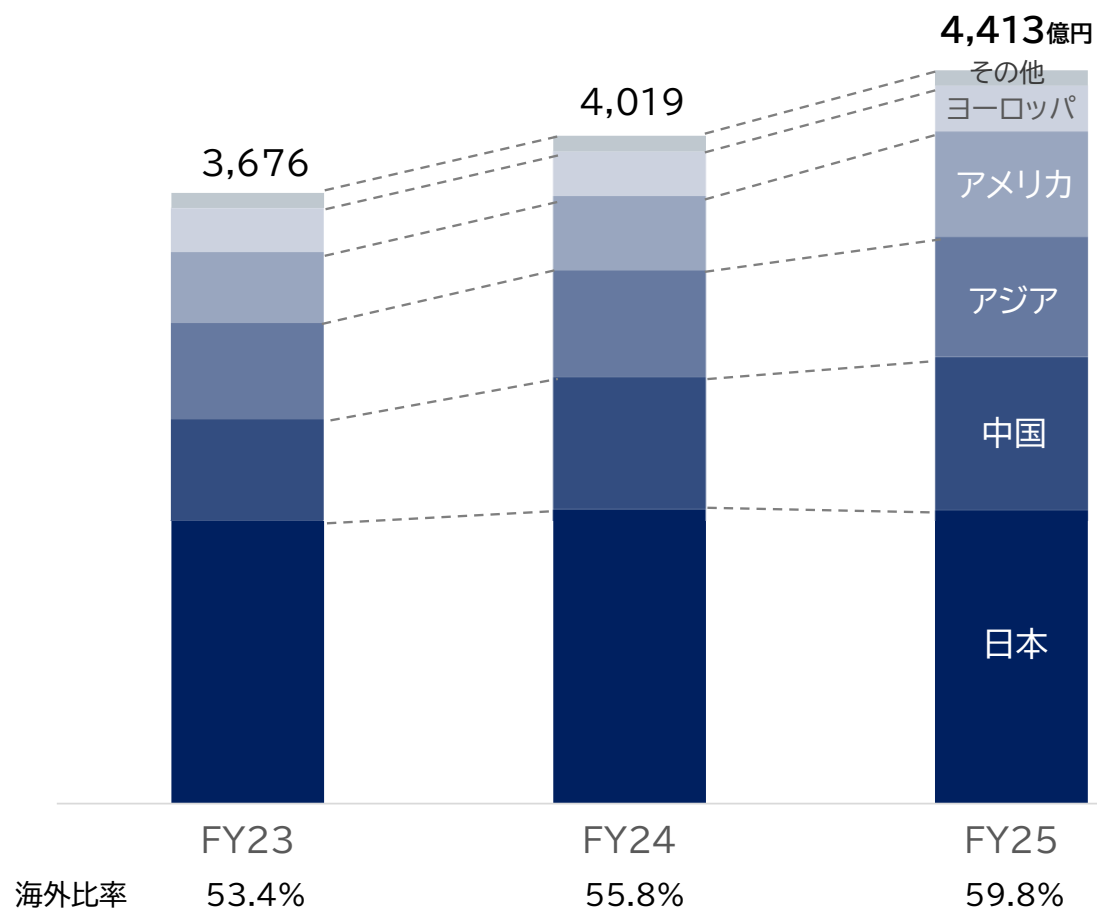
デジタルモデルシフト業績

	売上高		(億円)	KPI	進捗
	FY24 実績	FY25 実績	前年比		
合計	352	642	+81.6%		
オンライン加工事業	159	321	+101.1%		
meviy	159	177	+11.2%	累計利用者数 24万人 (前年比: +26.3%)	国内EV市況減速影響
Fictiv	—	143	—	顧客数 約2千社	MISUMIとの統合プロセス推進中
エコノミーシリーズ	111	183	+63.7%	顧客数 9.5万社 (前年比: +5.6%)	中垂を中心に成長継続
D-JIT	82	138	+68.0%	サイバーNW調達連携 700社超	グローバルで数量対応力向上

1.25年度 決算概要

地域別業績

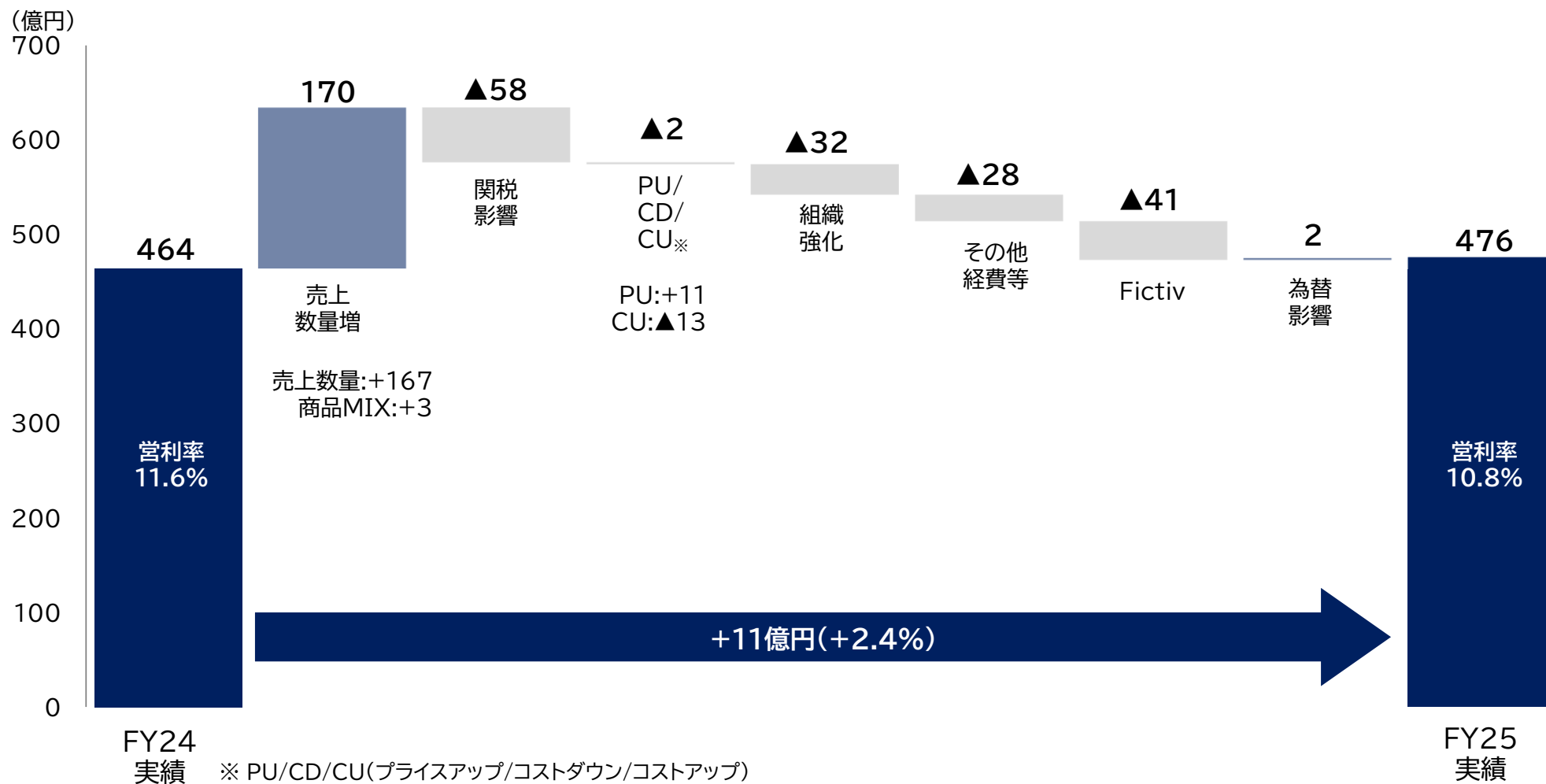
海外売上高比率は約6割に拡大



	売上高	円ベース	前年比 現地通貨ベース
ヨーロッパ	276億円	+3.3%	▲3.2%
✓ 4Q以降製造業PMI改善も、本格回復には至らず			
アメリカ	633億円	+41.6%	+42.7%
Fictiv連結前	489億円	+9.5%	+10.6%
✓ Fictiv連結により前年比大きく伸長 ✓ 連結前:関税等不透明性継続も、施策効果により成長維持			
アジア	720億円	+12.6%	+12.3%
✓ 半導体関連需要は好調継続、加えてE品も堅調に推移			
中国	919億円	+15.9%	+14.9%
✓ E品好調継続、通信関連需要は下期より一層加速			
日本	1,772億円	▲0.3%	—
✓ 4Q復調兆しあるも、自動車を主とした市況低迷が継続			

営業利益増減分析

売上数量増が関税影響、Fictiv買収影響等を吸収し、前年比+11億円の増益

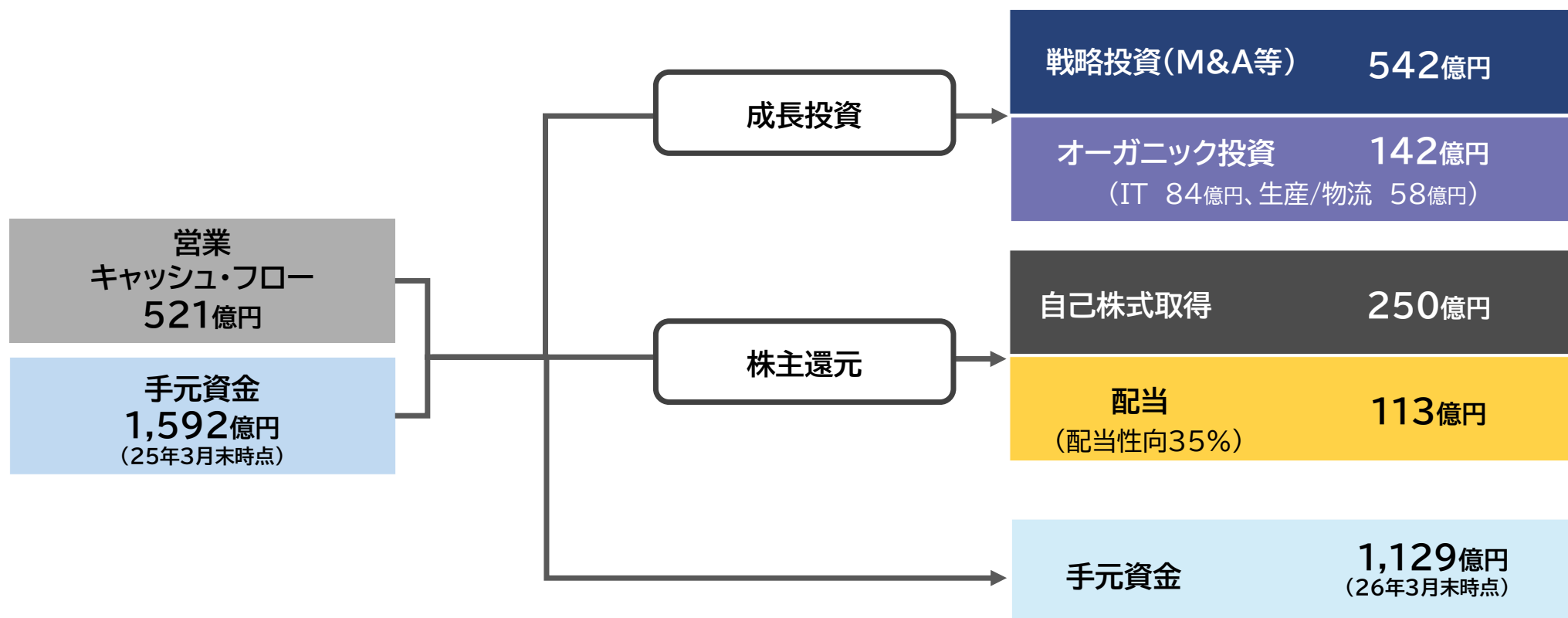


1.25年度 決算概要

キャッシュ・アロケーション

Fictiv買収、及びOishii Farm社との資本業務提携を実施

■ 25年度



※主な資金用途のみ記載

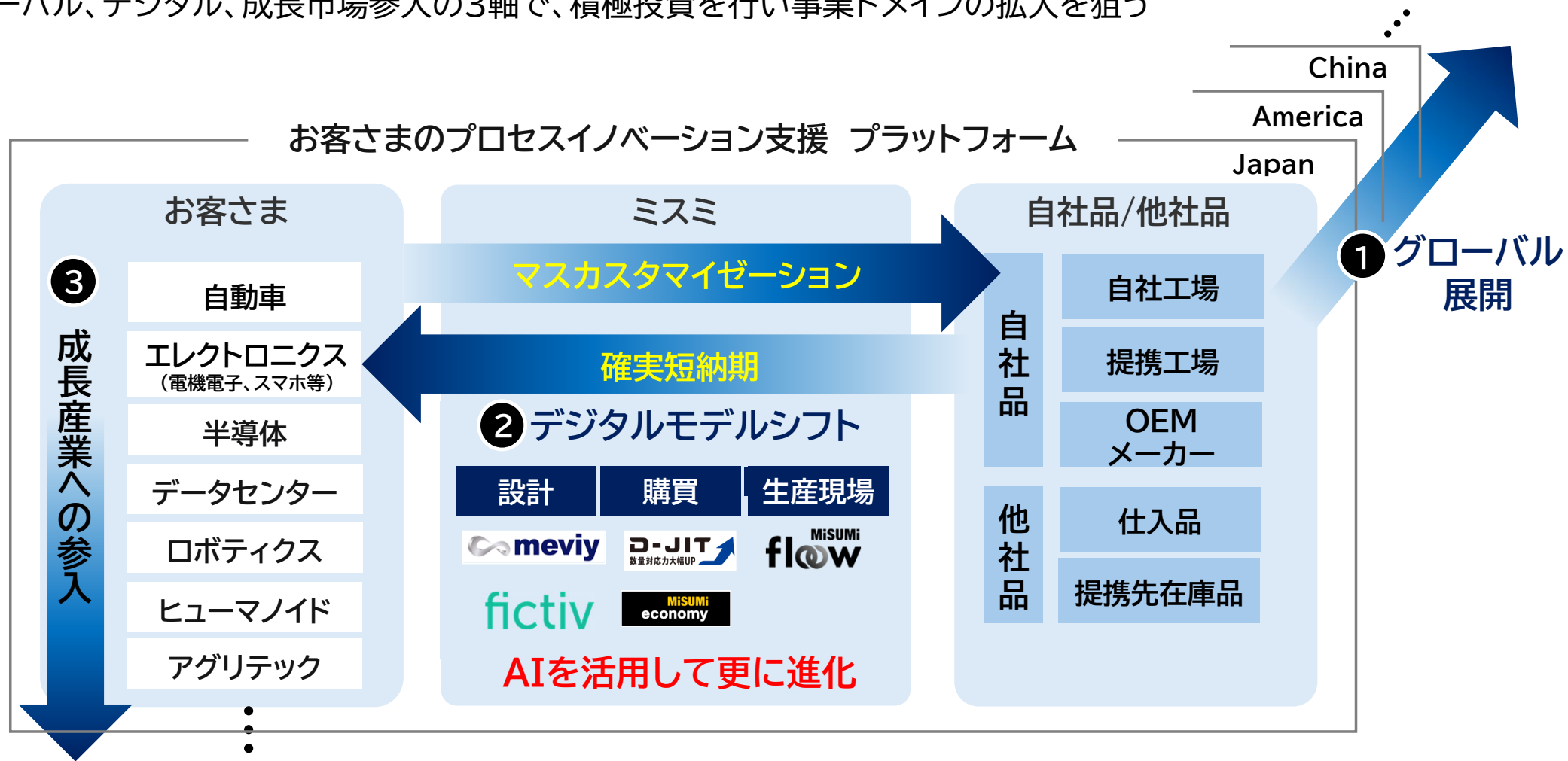
※戦略投資のFictiv買収金額は143.23円換算

2. 今後の成長戦略

2. 今後の成長戦略

3つの成長戦略

グローバル、デジタル、成長市場参入の3軸で、積極投資を行い事業ドメインの拡大を狙う



2. 今後の成長戦略

① グローバル展開

注力地域と戦略国を定め集中投資

中国：域内体制で更なる市場浸透

現地顧客 × 現地商品開発 × 現地マネジメント
(約90%) (エコノミーシリーズ等)

アメリカ：市場浸透加速

MISUMI USA x Fictiv のシナジー創出
両社のCEOにDave Evans

欧州

中国

※+15.3%

日本

アジア

※+8.8%

アメリカ

※+15.7%

アジア：100億クラブの拡大

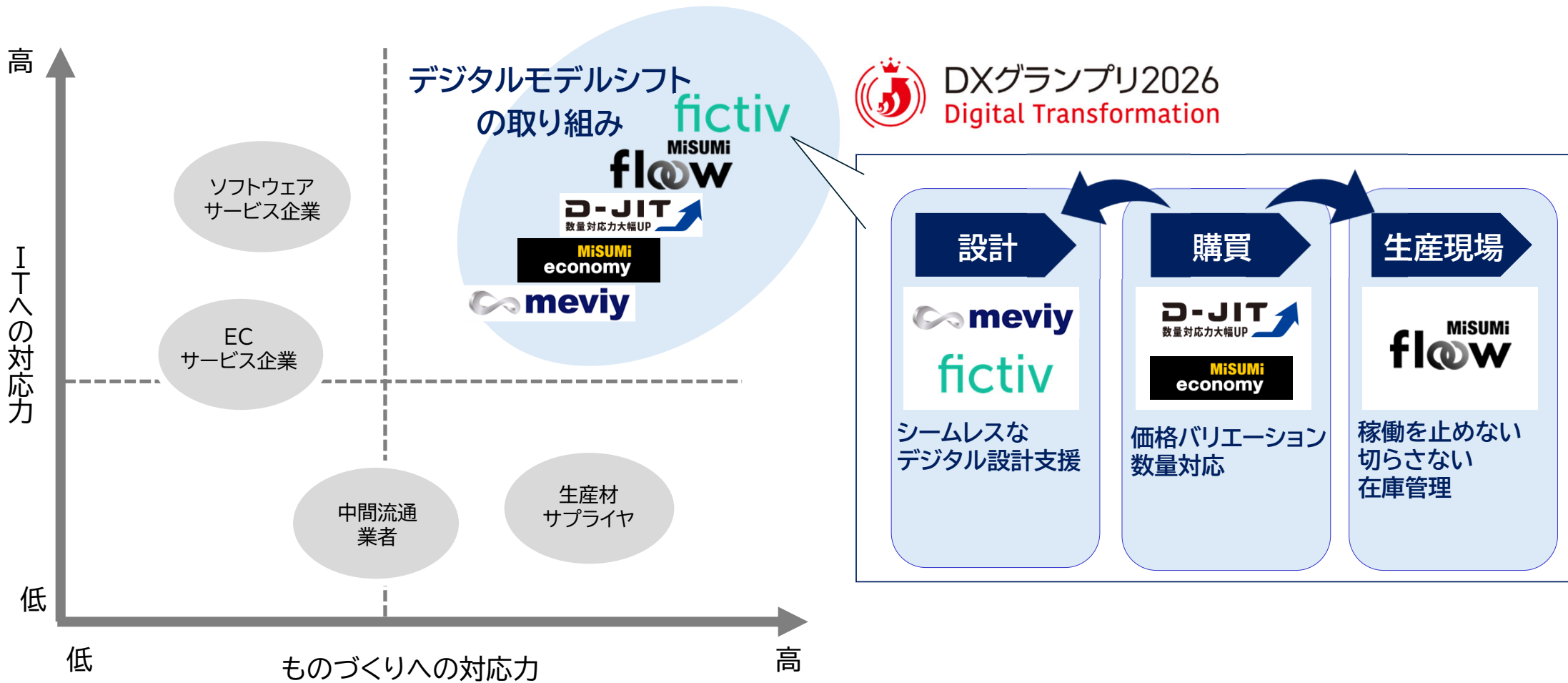
今後2年間でインド・ベトナムを
韓国・タイに続く
売上100億円超の現地法人に育てる

※26年度売上成長率
現地通貨ベース

2. 今後の成長戦略

② デジタルモデルシフト

2026年DX銘柄グランプリに選定 更にAI関連投資を通じてデジタルモデルシフト推進



2. 今後の成長戦略

③成長産業へ参入

AIで広がる新しい成長産業への参入を積極的に進める

データセンター向け

自動ステージの
供給能力倍増に向けて
設備投資

20億円(26年度)

アグリテック分野向け

Oishii Farm社と
業務資本提携し、
共同研究を促進
アグリファーム市場を開拓

業務資本提携

ロボティクス・ ヒューマノイド分野向け

ロボット・ヒューマノイド
関連企業と提携推進
ロボティクス・
サプライチェーン強化

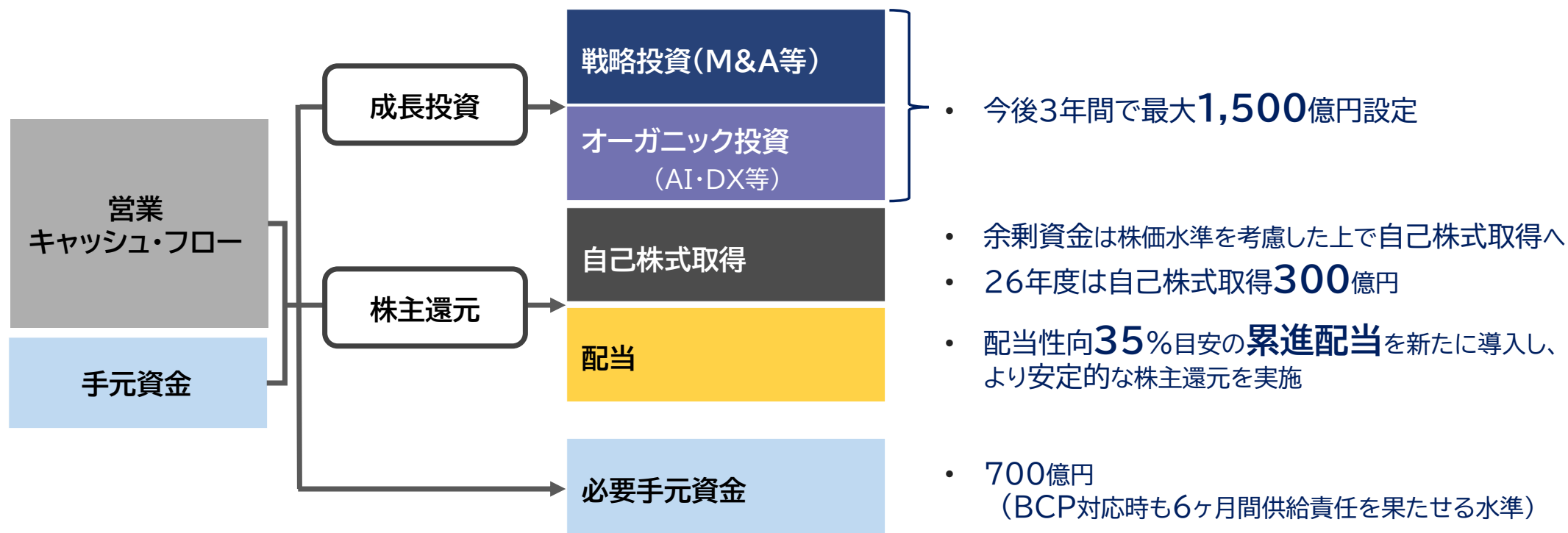
業務資本提携(検討中)

2. 今後の成長戦略

キャッシュ・アロケーション

今後3年間の成長投資枠を設定、併せて増配を前提に累進配当を導入し、成長投資と株主還元のバランスを明確化

FY26-28



3. 26年度 通期業績見通し

3.26年度 通期業績見通し

連結業績

売上高4,915億円(前年比+11.4%)、営業利益550億円(前年比+15.5%)、過去最高を計画

	Fictiv連結前			Fictiv			Fictiv連結後 (億円)		
	FY25 実績	FY26 計画	前年比 (現地通貨ベース)	FY25 実績 (9カ月)	FY26 計画 (12カ月)	前年比 (現地通貨 ベース)	FY25 実績	FY26 計画	前年比 (現地通貨ベース)
売上高	4,270	4,693	+9.9% (+8.9%)	143	221	+54.3% (+55%)	4,413	4,915	+11.4% (+10.4%)
※1 のれん等償却前 営業利益	526	595	+13.3% (+10.0%)	▲21	▲8	-% (-%)	504	587	+16.5% (+13.6%)
利益率	12.3%	12.7%	+0.4pt (+0.1pt)	-	-	-	11.4%	12.0%	+0.5pt (+0.3pt)
営業利益	526	595	+13.3% (+10.0%)	※2 ▲49	▲45	-% (-%)	476	550	+15.5% (+12.4%)
利益率	12.3%	12.7%	+0.4pt (+0.1pt)	-	-	-	10.8%	11.2%	+0.4pt (+0.2pt)
当期純利益	451	417	▲7.3% (-)	▲46	▲43	-% (-%)	404	374	▲7.6% (-)

※1:営業利益にFictiv Inc買収に係るのれん償却費および無形資産の償却費を加算した利益

※2:内のれん等償却▲37億円

FY26想定為替レート
USD:152円、ユーロ:179円、人民元:22円

3.26年度 通期業績見通し

セグメント別業績

米中亜とデジタルモデルシフトでFAが成長、金型・VONAともに収益性改善

	売上高			営業利益					(億円)
	FY25 実績	FY26 計画	前年比 (現地通貨ベース)	FY25 実績	営利率	FY26 計画	営利率	前年比 (現地通貨ベース)	
合計	4,413	4,915	+11.4% (+10.4%)	476	10.8%	550	11.2%	+15.5% (+12.4%)	
FA事業	1,604	2,014	+25.5% (+24.4%)	202	12.6%	226	11.3%	+11.8% (+7.9%)	
Fictiv連結前	1,461	1,792	+22.7% (+21.4%)	252	17.3%	272	15.2%	+7.9% (+4.3%)	
金型部品事業	883	929	+5.1% (+4.1%)	86	9.8%	124	13.4%	+43.4% (+38.8%)	
VONA事業	1,925	1,971	+2.4% (+1.6%)	186	9.7%	198	10.1%	+6.6% (+5.1%)	

3.26年度 通期業績見通し

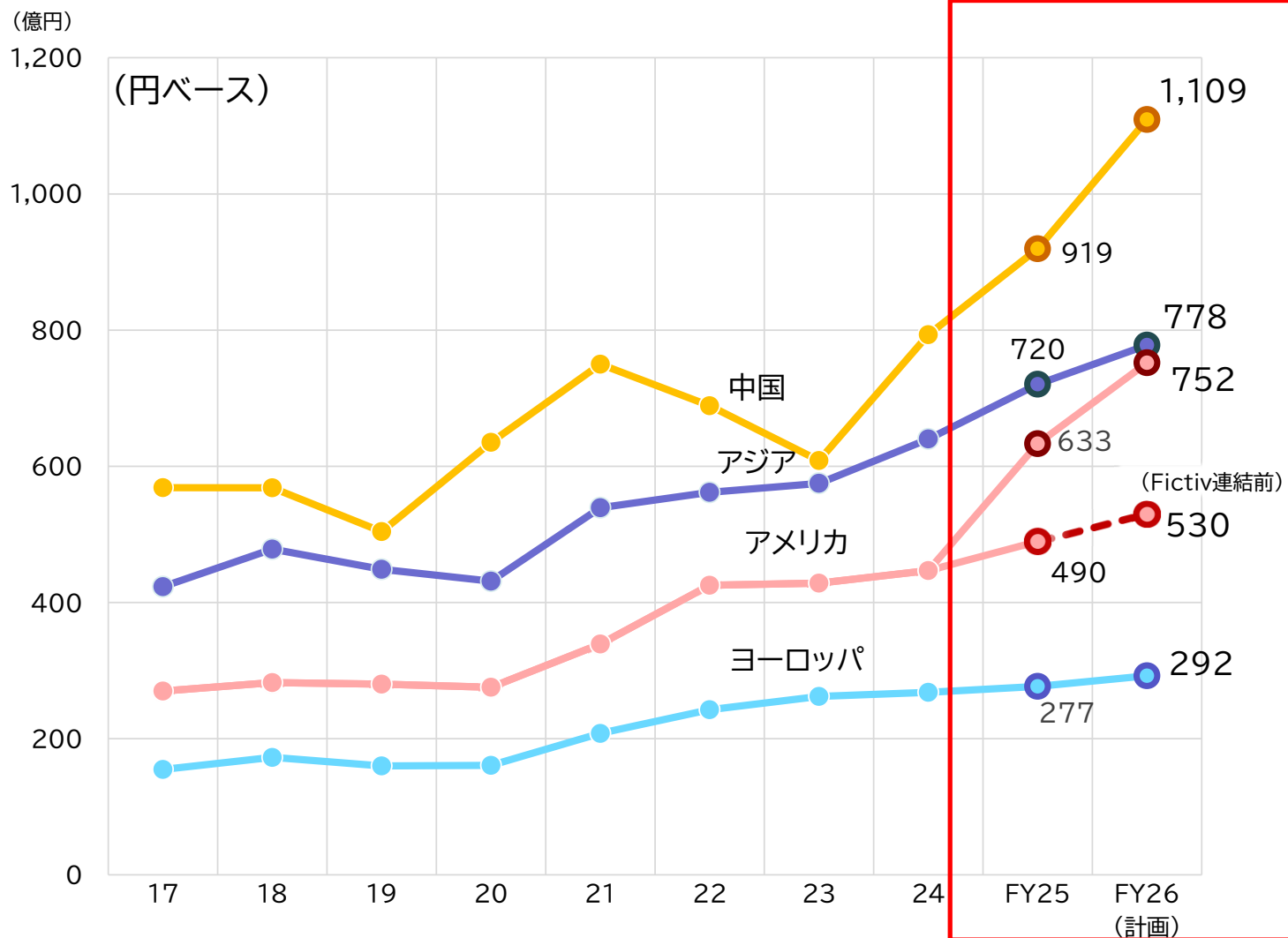
デジタルモデルシフト業績

	売上高		(億円)	
	FY25 実績	FY26 計画	前年比	
合計	642	875	+36.3%	
オンライン加工事業	321	464	+44.5%	各施策のFY26取り組み
meviy	177	243	+36.8%	試作のみならず小・中規模量産ニーズへ対応
Fictiv	143	221	+54.0% (+24.8%) ※1	対応力拡大で顧客浸透を図る
エコノミーシリーズ	183	251	+37.2%	商品バリエーションの継続強化で顧客拡大
D-JIT	138	160	+15.9%	展開国の更なる拡大

※1: FY25は、9カ月業績数値。フルイヤーベース前年比+24.8%。

3.26年度通期業績見通し

地域別業績



中国
通信関連需要継続の他、デジタルモデルで成長継続
(前年同期比) 円ベース +20.6% 現通ベース +16.1%

アジア
ベトナム、インドを注力国と位置づけ
(前年同期比) 円ベース +8.1% 現通ベース +9.4%

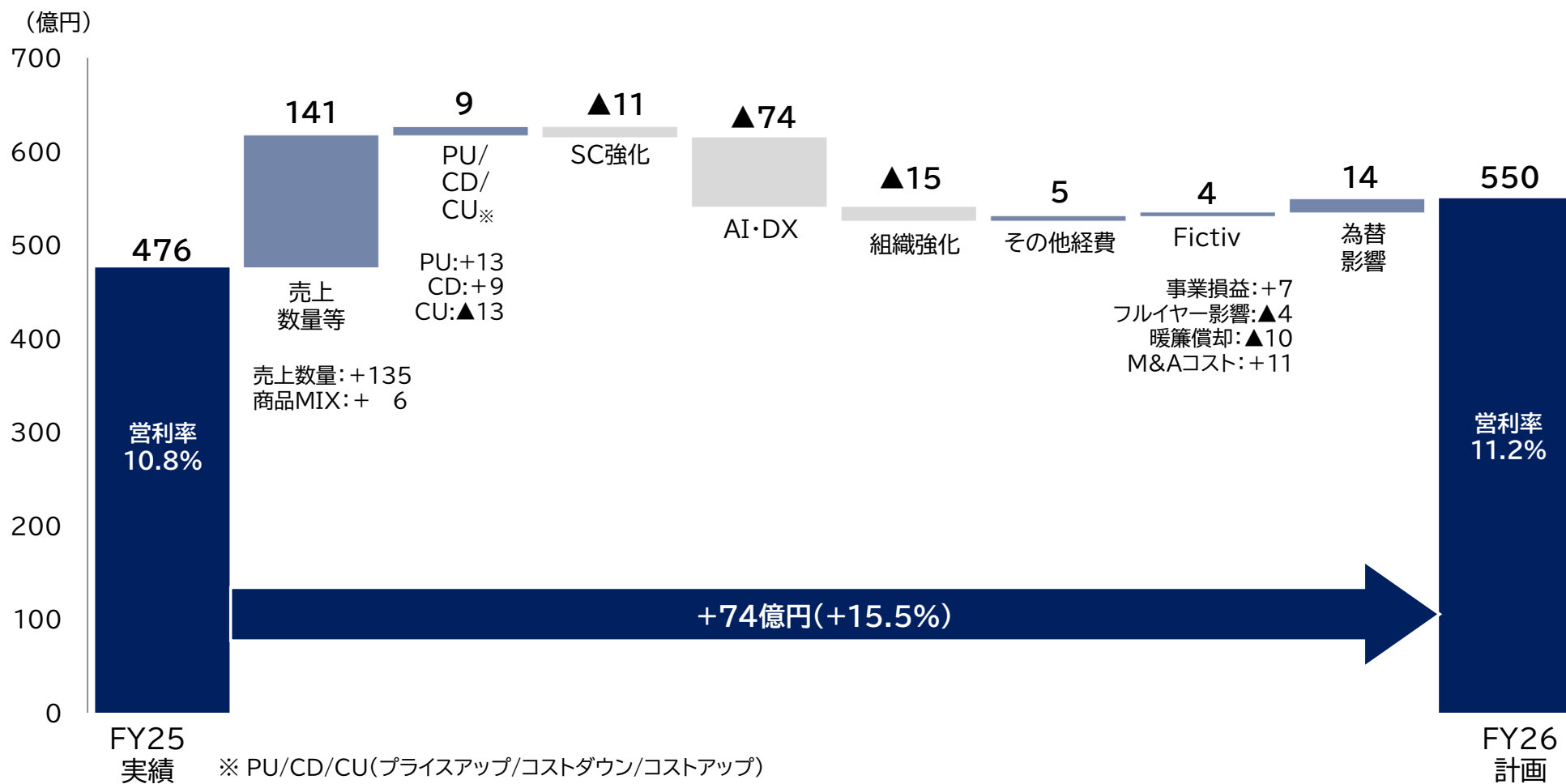
アメリカ
Fictiv統合により、アメリカ市場での浸透加速
(前年同期比) 円ベース Fictiv連結前 +8.4% 現通ベース +7.9%
Fictiv連結後 +18.8% +18.4%

ヨーロッパ
緩やかな市況回復を見込むも、不透明な状況は継続
(前年同期比) 円ベース +5.6% 現通ベース +3.3%

3.26年度通期業績見通し

営業利益増減分析

売上数量増による利益創出がAI・DXへの成長投資影響を吸収し、営業利益550億円(前年比+15.5%)



株主の皆様の一層のご支援を
お願い申し上げます